









# 貧しきに育ちし女のかわいがる

## 第68回全伯短歌大会結果発表

45人参加し歌作り楽しむ

第68回全伯短歌大会(柳子樹、ニッケイ新聞共催)が4日、文協ビル内のエスペランサ婦人会サロンで開催され、例年並みの45人が参加し、一年振りの歌友との再会を楽しみつつ歌作りに励んだ。



大会参加者の皆さん

「二〇票」  
古稀迎う人種の増加停にゆく  
連れ立ちてバス停にゆく  
下り坂膝病む妻をいくた  
びか待つへ谷口範之

母尊き姿永久(とわ)に

忘れじ(遠藤幸雄)

願わばボ語が自由に話

せたら孫来るたびに思

土愛し農筋に生きし父

て暮らすへ新井知里

「二三票」  
さつさと歩きたいのに  
歩けない青信号は点滅始

て暮らすへ新井知里

チグリスもユーフラテス

も血なまぐさしメソポタ

ミアはかく滅びけんへ上

妻博彦

笠戸丸の航海日誌の終

ベージ(全昌無事)と水

野龍の文字へ水野昌之

屋根を打つ雨の音無きア

バトに住みて真昼の雨

に気付かずへ杉田征子

口に氣付かずねど心にう

静かにゆれる(遠藤幸雄)

歩けない母を閉む(園らん初耳)

老い母を閉む(園らん初耳)

むり久保夕美

孫等去り夕日も映えるブ

ランコは明日もおいでと

さつさと歩きたいのに

歩けない青信号は点滅始

て暮らすへ新井知里

「一〇票」  
第一回全伯短歌大会歌

伯全歌大会

歌全金





